

東日本大震災みやぎこども育英基金の 使途について

平成30年11月
宮城県保健福祉部子育て社会推進室
宮城県教育庁総務課

みやぎこども育英基金について 資料5

寄附の受入状況

・寄附受入件数（延べ）／受入金額（平成30年10月31日現在）
17,390件／111億521万2,174円

基金の活用状況

項目	平成29年度までの 実績額（累計）
1 震災遺児・孤児への奨学金（支援金）の支給	約17億円
2 震災遺児・孤児を養育している里親等への支援	約0.3億円
3 被災地の子供たちの心のケア	約1.5億円
4 震災の影響が考えられる不登校児童生徒等への支援	約2.9億円
合計	約22億円

みやぎこども育英基金について

これまでの経緯

平成23年3月	東日本大震災発生 その後、全国、国外から支援の申し出を受ける
7月	育英募金の受入口座を開設
10月	県議会において、震災で保護者を亡くした遺児・孤児を支援することを目的とした東日本大震災みやぎこども育英基金条例の制定を議決
12月	遺児・孤児に対する奨学金・支援金給付事業を開始（震災発生時に遡って給付）
平成27年11月	みやぎこども育英基金の使途拡充を検討 寄附者へ説明 有識者からの意見聴取
平成28年3月	県議会において、使途拡充に対応するための基金条例の改正について議決
平成28年4月～	奨学金・支援金給付事業に加え、里親等への支援、子供たちの心のケアに関する支援等の事業を実施

使途
拡充

みやぎこども育英基金について

震災遺児・孤児への奨学金（支援金）の支給状況

区分	月額	卒業時（就学時）一時金
未就学児	10,000円	100,000円
小学生	10,000円	150,000円
中学生	10,000円	200,000円
高校生	20,000円	600,000円
大学生等	30,000円	

・奨学金（支援金）の支給人数／支給総額（平成30年3月31日現在）
1,071人／16億9,223万円

・総支給見込額 約31億円

- 金額の妥当性について検証するため、現在の受給者（約600人）に対し、アンケート調査を実施。
- 各種統計データも精査

みやぎこども育英基金の使途拡充について **資料5**

検討の方向性 1

震災遺児・孤児への奨学金を拡充

- 子供たちや保護者の方々の要望等を踏まえ、塾などの学校外の活動費や、大学入学後の一人暮らしにも対応できるよう、増額を検討します。
- 給付対象の学校を、大学院まで拡大することを検討します。

検討の方向性 2

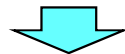
震災以外の要因による遺児・孤児への奨学金制度を創設

- 震災遺児・孤児への支援を充実させた上で、可能な範囲で、震災以外の要因による遺児・孤児に対しても、奨学金を給付する制度の創設を検討します。

みやぎこども育英基金の使途拡充について

拡充に当たっての対応（予定）

- 寄附者への説明・・・・・・・・11月より順次開始
- 有識者からの意見聴取（本日の会議）



- 受給者のアンケート結果等を踏まえ、基金の残高を考慮し、奨学金の金額等の詳細を検討